



令和3年4月26日(月)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心をもち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなで作る尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
- ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
- ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

4月23日は子ども読書の日～尾倉中の取組

4月23日(金)の「子ども読書の日」に尾倉中学校では学年ごとにいろいろな取組を行いました。尾倉中学校では「読書集会」というものがあります。図書守田先生が読書の意義やお勧めの本を紹介。その後、読み聞かせを行いました。絵本の中には「本当に大切なこと」が書かれています。校長先生が大切にしている本「星の王子様」にもこのような一文があります。・・・「本当に大切なものは目に見えない・・・」。生徒の皆さんも本を通じて、心豊かな人間になってください。

◇「子ども読書の日」とは◇

平成13年12月12日に公布された「子どもの読書活動の推進に関する法律」は、平成11年8月に、衆参両院において全会一致で採択された「子ども読書年に関する決議」の趣旨を立法化したものです。「子どもの読書活動の推進に関する法律」第10条2項に、「子ども読書の日は、4月23日とする。」と規定されています。「子ども読書の日」は、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために設けられたものです。第2条に書かれている基本理念のとおり、この日を中心に、学校・地域・家庭を通じて、子どもの自主的な読書活動が、より一層進められることが望まれます。

子どもの読書活動の推進に関する法律

第2条(基本理念)

子ども(おおむね十八歳以下の者をいう。以下同じ。)の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。

特に、下線部分は、読書活動の大切さを書いている部分であり、新学習指導要領の「思考力・判断力・表現力等の能力の育成」や「言語活動の充実」に通じる内容です。生徒の発達の段階に応じて、「読書の価値・値打ち」が分かるように学校でも説明していきます。また、読書の楽しさとともに、読書がもたらす心の豊かさなどについても、教師の体験や生徒の具体的な生活場面を事例として取り上げていきますので、ご家庭でも保護者の方の読書体験談を話してあげてください。

先生は小学校のころは「十五少年漂流記」という本が大好きでした。中学校に入ってから、「銀河鉄道の夜」「坊ちゃん」などをよく読んでいた記憶があります。高校生からは「星新一」のショートショートに夢中になりました。大学から社会人では歴史の本が好きで1日に2～3冊文庫本を読むこともありました。今は面白そうな本はなんでも読むようにしています。ゲーム・スマホ漬けの毎日やテレビばかりでは脳にいい影響を与えません。本を読んで脳を鍛えましょう。



全国の小中学校でいろいろな取組が行われていますが、以下具体例を紹介します。

活動名	活動の具体例
ペープサート	紙人形劇。登場人物をかいた紙を表裏2枚張り合わせ、持ち手を付けたものを使う。
エプロンシアター	演じる人が着たエプロンを背景に見立て、フェルト等で作った人物をポケットから登場させ、劇を演じること。
パネルシアター	パネルボード上で、不織布にかかれた絵を貼ったり動かししたりして、劇を演じること。
ブックトーク	あるキーワードのもとに、複数の本を準備し、話のつながりを作りながら順序よく内容を紹介すること。
ストーリーテリング	お話を覚え、子どもの顔を見ながら語ること。
アニメーション	参加する子どもたちが、ある本を読んだ上で楽しむゲームやクイズなどの活動。指導者の読み間違いを言い当てるゲームや持ち物の絵を見て登場人物を当てるゲームなどがある。
読書郵便	友達にお勧めの本を紹介するために、お互いにはがきに推薦文を書いて届ける活動のこと。生徒は、はがき状のカードに絵と推薦文を書いて、校内に設置したポストに投函する。図書委員の生徒や教師が投函されたはがきを宛先の生徒に配達する。